

# SANS FRONTIERES vol.3

**はじめに** 今春、本校卒業生初の医師国家試験合格者が誕生しました。彼女は、現在茨城県に戻り、研修医として多忙な日々を送っています。医歯薬コース1期生の卒業生諸君も、間もなくOSCEやCBTを経てポリクリの時を迎えます。卒業生達からそうした近況を聞かされる度に、頼もしくもあり嬉しくもあり、今更ながら教育に携わることの幸福を感じます。ただ、同時に、彼らの後輩を育てていかねばならない立場の我々教員は、強い焦燥と緊張を感じざるを得ません。常に学ぶ姿勢と強い使命感をもって日々の教育に当たっていく所存です。

在校生の諸君にとっては、医学を中心に、獣医学、歯学、薬学、看護学等の分野で活躍する先輩達は何にも増して自分たちの良き手本になるはずです。先輩達の姿に謙虚に学ぶことが大切でしょう。だが、同時に手本はいつかそれを乗り越えるためにあるのだという意気込みを持ってください。そして、大いなる希望をもって日々の生活を更に充実したものにしてほしいものです。

**医歯薬講演会** 1,2年生を対象に、現職の医師や医学部の先生を講師にお招きし、特別授業「医歯薬講座」を実施しており、昨年度は3回行いました。

第1回医歯薬講演会 6月25日

講師:茨城県医師会副会長・小川南病院理事長 諸岡信裕先生  
演題:「医療の現状と医療従事者を志す上での心構え」

第2回医歯薬講演会 9月9日

講師:茨城県医師会理事 取手整形外科医院院長 松崎信夫先生  
演題:「医師として最近考えること」

第3回医歯薬講演会 2月7日

講師:茨城県医師会副会長 医療法人重陽会理事長 齋藤浩先生  
演題:「医の心」

**修学旅行** 2学年は11月下旬に、パリおよびローマの修学旅行へ行ってきました。エッフェル塔や凱旋門、ルーブル美術館、コロッセオなど、テレビや本でしか見たことのないものを実際に目にできてとても感激しました。



《生徒の感想》

『まずヨーロッパと聞いて、今真っ先に思い出すのは、やはり迫力のある絵画と彫刻などの美術品の数々である。これらを見ていてふと感じたのは、西洋の作品のほとんどが立体感、つまりリアル感を強調しているということだ。それに対し日本の絵画は平面的に写し出されたものばかりである。また、バスで市内を走っていると目に入るのは、日本ではアパートと呼ばれるような建物ばかりで一戸建ての家はほとんどない上、古く年月がたったものばかりであった。そして何より食事面でも文化の違いを感じさせられた。住む国が異なるだけで人間の取り巻く環境や生活習慣、考え方までも変えてしまうことを思い知った。だが、海外に行って改めて自分の国が一番住みやすいと感じたのが本音だ。それは、自国の文化を大切に守っていくことも必要だと気付かせてくれる良いきっかけとなった。特に印象に残ったことで、ベルサイユ宮殿の各部屋に現代アート作品が飾られていたことがある。過去と現代の調和という、今まで味わったことのない、不思議な世界観がそこには感じられた。過去のものがあるからこそ、それらを元にして今新たな物が生み出されているのだと、実際に目を通じて示されているのではないかと自分なりに考えることができた。このようなことも修学旅行で得られた自身の新たな発見だと思う。』(2年男子)



**臓器移植講演会** 医歯薬コースでは医療系大学への進学指導にとどまらず、「生命の大切さ」を深く理解させ、将来の医療を担う者として必要な人格の陶冶にも努めております。今回は、いばらき腎バンクより臓器移植に携わったドナー家族の田中和行氏をお招きし、臓器移植講演会を下記の通り開催しました。

講師 ドナーファミリーの会 代表 田中和行氏  
「七つの宝石箱―ドナー家族として思うこと―」

『いまも、ここにいる』(田中美和・著/学習研究社)に今回話された内容が詳しく書かれています。

**森田正光氏の講演会** 「天気をわかりやすく伝えるプロのお天気キャスター」で有名な、森田正光氏による講演会が行われました。

《生徒感想》

『日頃、テレビの気象予報位でしか天気に関わることはないのですが、森田さんが講演して下さるということで大いに期待し、楽しみにしていました。知識に富み、難しい話も分かりやすく聞くことができました。また、森田さんの高校の担任の先生の一言が彼の人生を开花させたのだと聞き、私も友人や先生たちと色々関わりながら自分の今度の人生を切り開いていきたいと思いました。普段の授業では得られない非常に有意義な講演をありがとうございました。(1年男子)』

## 村上和雄氏の講演会

水戸短期大学附属高等学校創立 50 周年記念講演に医歯薬コース 1, 2 年生が全員が参加し、筑波大学名誉教授 村上和雄先生のお話を聞くことができました。笑いと遺伝子の関係の研究ということで、多くの生徒の興味を引きました。

演題:「生命の神秘」～笑いや感動が可能性を引き出す～



## 総合学習発表会

医歯薬コースでは総合学習の一環として、1, 2年生合同のレポート発表会を実施しています。2 学期に 2 年生が 1 年生に向けて発表会をしており、今回 2 月 14 日に 1 年生の発表会が行われました。先輩の前での発表に緊張気味の様子でしたが、総合学習の時間で 1 年間調べた内容をしっかり説明することができました。

今回の主な発表タイトル:「食物毒と様々なセラピー」、「スーパードクターについて」、「臓器移植のしくみ」、「救急救命」、「心臓の掟」、「日本の解剖について」、「ガン」

## 大学出張模擬授業

3 月に、2 回目の大学出張模擬授業が行われました。今回は千葉科学大学の先生方に本校に来て授業をしていただき、生徒達は高校ではできないより専門的な内容の授業を受けることができました。



講義内容:

1. 生命科学の進展に貢献する実験動物たち
2. 感覚・知覚の不思議
3. 航空機・宇宙機の発展, 事故, 及び安全化技術
4. ガンの痛みはモルヒネで治療できます

## 推薦図書

『数字でみるニッポンの医療』 読売新聞医療情報部 講談社現代新書  
この本は医療費をはじめ、医師不足、出産・子育てや高齢者医療、がん医療等日本の医療が抱える問題に対し、数字を用いて読み解き解説しています。「専門医30万人 全国の医師28万人より多い?」「病気になるといくらかかる?」「病院と診療所どっちがお得?」など日頃疑問に感じていることもこの本を読めば解決できます。また、單元ごとに読むことも可能になっているため、将来医療従事者になろうと思っている人は勿論のこと、医療に興味がない人にも読みやすい構成になっています。是非1度読んでみて日本の医療を別の角度から感じて欲しいと思います。

## 大学合格

昨年度は 32 名の医歯薬コースの生徒が卒業しました。医学部医学科に現役で富山大、山梨大、金沢医科大、防衛医科大の 4 大学に合格し、過年度生を合わせると 7 大学の医学部医学科に合格することができました。その他、薬学部にも 21 名、獣医学科にも 2 名合格するなど、多くの将来の医療従事者の第一歩を進み始めました。

## 今後の予定

医歯薬コースの平成 21 年度 1 学期の行事予定です。

5 月	1	金	第1回全統マーク模試(3年)
	2	土	第1回全統マーク模試(3年) 1年保護者対象進路講演会
	3	日	憲法記念日
	4	月	みどりの日
	5	火	こどもの日
	6	水	振替休日
	7	木	WT(1, 2年)
	9	土	1年医歯薬学習合宿(～5/12)
	13	水	1年医歯薬代休
	14	木	1年医歯薬代休
	15	金	MT(1年医歯薬)
	16	土	MT(1年医歯薬)
	18	月	WT
6 月	22	金	第1回全統記述模試(3年) 第1回全統高1・2模試
	23	土	教育振興会後援会総会
	25	月	WT(1, 2年)
	1	月	WT(1, 2年)
	3	水	第1回進研マーク模試(3年)
	4	木	第1回進研マーク模試(3年)

6 月	6	土	漢字検定
	8	月	WT(1, 2年)
	12	金	漢字検定
	14	日	英語検定1次
	19	金	文化祭準備(午後)
	20	土	葵陵祭
	21	日	葵陵祭
7 月	22	月	代休
	23	火	WT(1, 2年)
	1	水	MT
	2	木	MT
	3	金	MT
	6	月	進研1・2年7月模試
	10	金	第1回進研記述模試(3年)
	12	日	英語検定2次
	13	月	WT
	18	土	終業式